



音楽によるまちづくりの推進 ～ミュージックタウン「音」のページェントの開催～

(電源地域産業育成支援補助金)

Point

沖縄市では、地域に根差した音楽・芸能文化を地域資源ととらえ積極的に活用することにより、地域の活性化を目指す音楽によるまちづくり～ミュージックタウン～を推進しています。

★オキナワン・ロックの原点

沖縄市は、戦後、アメリカ軍が建設した嘉手納基地の門前町として栄え、復帰後、旧コザ市と旧美里村の合併により、中部の中核都市として発展してきました。嘉手納基地の門前町としての発展は、経済的効果だけでなく文化的にも他地域とは異なる個性的な発

展を遂げてきました。特に、音楽・

芸能に関しては、数多くの沖縄民謡界のスターを生む一方で、アメリカの音楽文化を取り入れた「オキナワン・ロック」を生み出し、さらに、近年の若手アーティストの活躍など、沖縄音楽の多くが生まれています。

★「ミュージックタウン「音」のオープン

このような歴史的な背景を活用し、他に類を見ない特性としての音楽・芸能を地域の資源ととらえ地域の活性化を目指すため、沖縄市では音楽によるまちづくり～ミュージックタウン～を推進しています。その拠点施設として平成19年7月「ミュージックタウン音市場」がオープンしました。

「音市場」のみならず周辺のライブハウスをステージとした音楽見本市の開催やアーティストの権利講座、各アーティストの活動を紹介するブースを設けることにより音楽コンベンションを行う「インデペンデンス・ディ オキナワスタイル」、将来、まちづくりの担い手となる子供たちによる吹奏楽祭、ダンスバトルなどを行う「キッズミュ

★最後に

沖縄総合事務局経済産業部では、今後も電源立地地域対策交付金や電源地域産業育成支援補助金の交付を通して、発電用施設周辺地域における公共用施設の整備や地域住民の生活の利便性向上及び産業振興に寄与する事業の支援を実施していきます。

★「ミュージックタウン「音」のページェントの開催

この「音市場」を拠点に沖縄市の持つ特性を活かしたエンターテイメントの確立による観光産業、さらにはこれらのコンテンツ等を活用した情報産業等の振興による音楽の産業化の実現を目指し、11月3日、4日の両日、ミュージックタウン「音」のページェントを開催しました。

「音市場」のみならず周辺のライブハウスをステージとした音楽見本市の開催やアーティストの権利講座、各アーティストの活動を紹介するブースを設けることにより音楽コンベンションを行う「インデペンデンス・ディ オキナワスタイル」、将来、まちづくりの担い手となる子供たちによる吹奏楽祭、ダンスバトルなどを行う「キッズミュ

